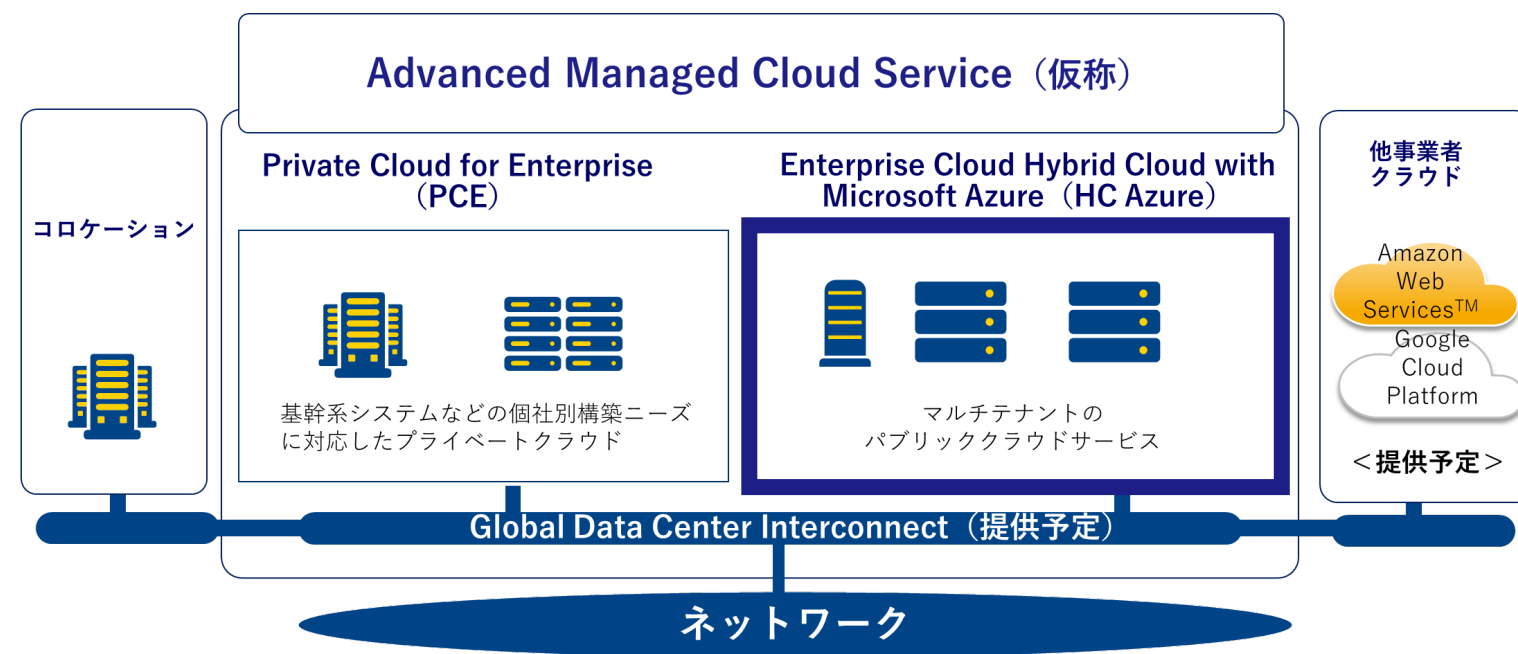


ECL2.0 Hybrid Cloud with Microsoft Azure(HC Azure)のご紹介



NTT Comのサービスプラットフォームの提供について



日本国内

お客様のデジタルデータを安全・安心に利活用(収集・蓄積・加工・分析等)可能なプラットフォームサービス「Smart Data Platform」を企業向けクラウドサービス「Enterprise Cloud」などを通じて提供いたします

これにより、お客様のデジタルトランスフォーメーション (DX) 「事業課題の解決」や社会的課題の解決「Smart World」の実現に貢献いたします



海外

お客様の海外事業の強化や再編、広範囲なクラウドサービスのご利用、海外での個別サービス構築、海外拠点間のネットワーク接続など、グローバルビジネスに必要なプラットフォームサービスをマルチクラウド環境にて提供いたします

これにより、マネージドサービス、セキュリティも含めて国内外シームレスにワンストップで提供いたします

Private Cloud for Enterprise
(PCE)

Enterprise Cloud
Hybrid Cloud with Microsoft Azure
(HC Azure)

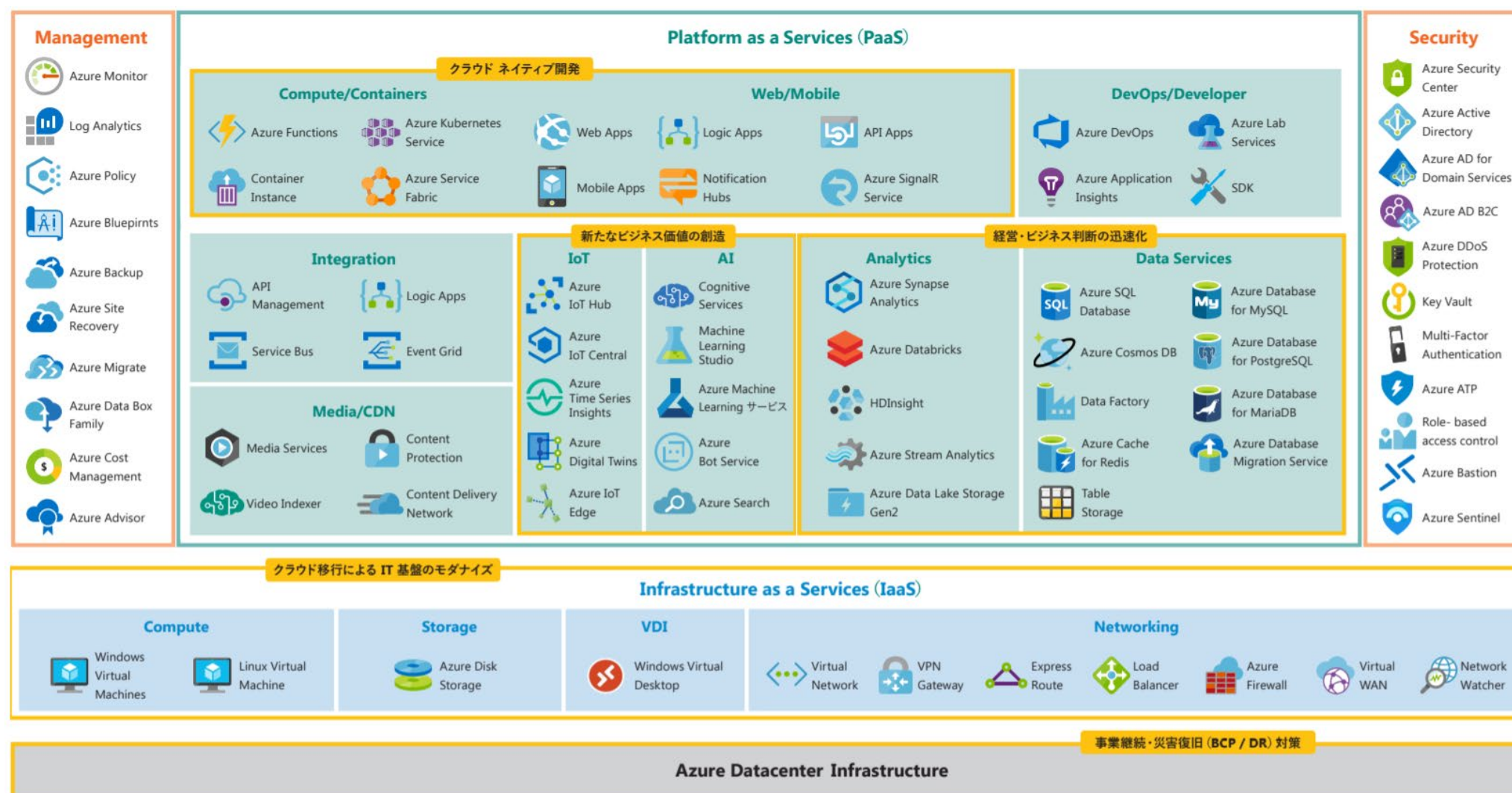
ハイブリッド／マルチクラウドによるプラットフォームサービスをワンストップでご提供し、お客様の国内外のビジネスやDX推進を支援いたします

Microsoft Azureのサービス概要

■Microsoft Azureの特長

- 全世界の25の国と地域/61か所のリージョンでグローバル提供されるパブリッククラウド（※近日公開予定含む）
- 高可用性と大容量を提供する世界中の数百のデータセンターに接続されたMicrosoftのグローバルネットワーク、インターネットの他にArcstar Universal Oneなど企業ネットワークとの閉域接続も可能
- セキュリティ分野への10億米ドルを超える投資とサービスプロバイダで最多の**90以上のコンプライアンス認証**
- IaaS、PaaSからそれらを活用するための管理、セキュリティ関連サービスまで**豊富なラインナップ**

Microsoft Azure サービスマップ



Microsoft Azure の提供されるリージョン

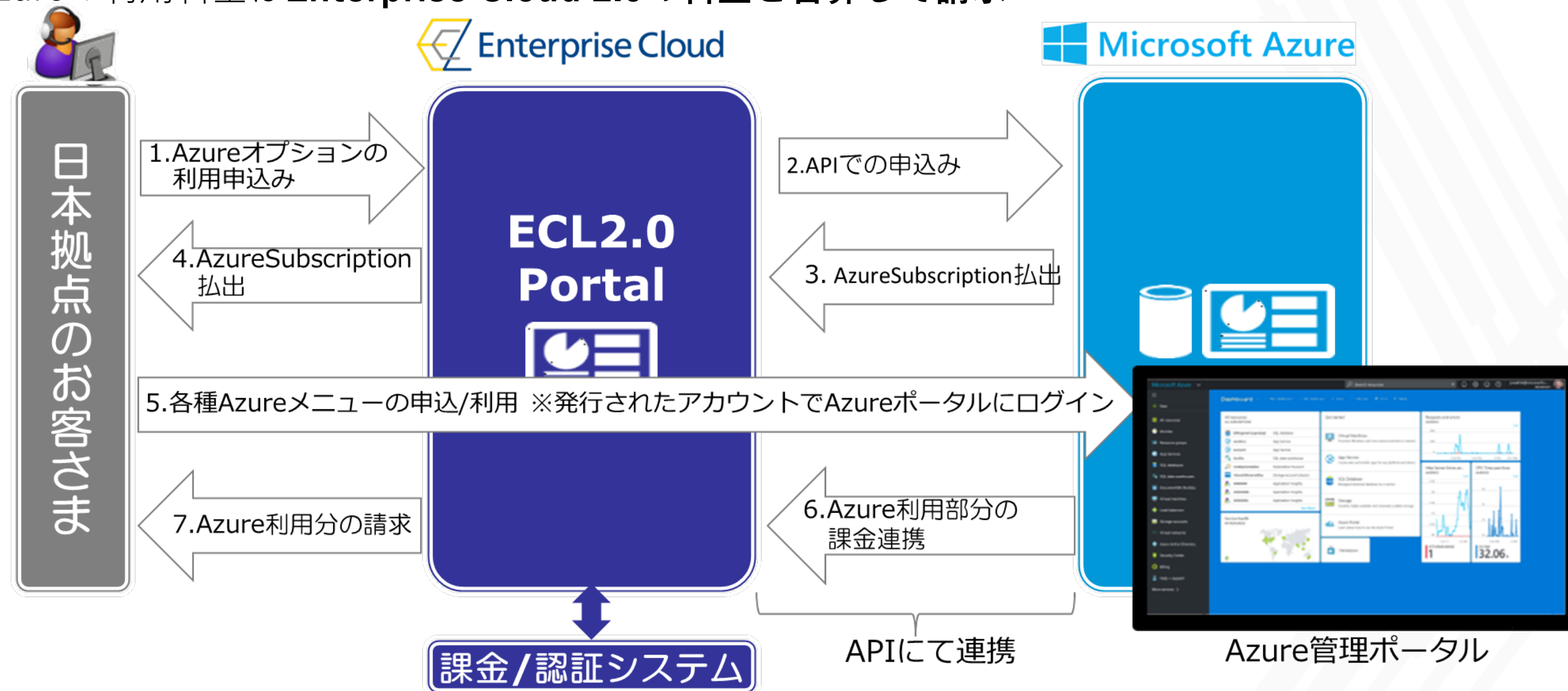


米国、ブラジル、カナダ、メキシコ、シンガポール、オーストラリア、中国、インド、日本、韓国、ニュージーランド、オランダ、アイルランド、フランス、ドイツ、イタリア、ノルウェー、ポーランド、スペイン、スイス、英国、南アフリカ、イスラエル、カタール、アラブ首長国連邦

HC Azureサービス概要 (1/2)

■Hybrid Cloud with Microsoft Azureのサービス概要

- NTT Com のビジネスポータルアカウントをお持ちであれば、クレジットカード不要でMicrosoft Azureの利用に必要な**Azureサブスクリプションをオンラインで発行** (最短10分)
- お客さまは発行されたアカウントならびにサブスクリプションを利用し、**Microsoft Azureの各種サービスが利用可能**
- Microsoft Azureの利用料金は**Enterprise Cloud 2.0の料金と合算して請求**



HC Azureサービス概要 (2/2)



■Microsoft Azureに関するサポートを提供

- お客さまは、ECL2.0の標準のチケットシステムより**HC Azureに関する各種サポートを依頼可能**
- Microsoft Azureに関するテクニカルサポートはアドバンスドサポートプランを通じてご提供

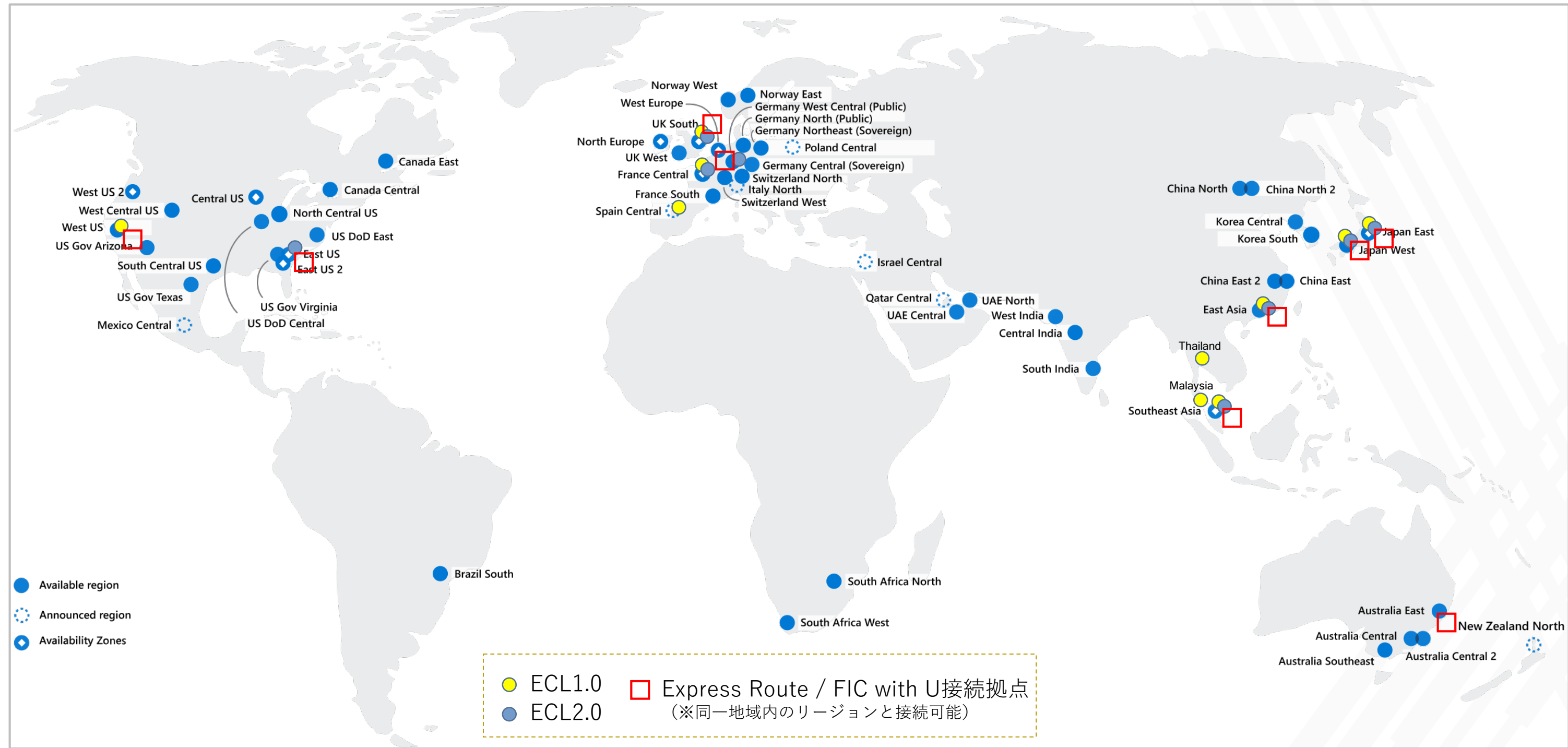
Y: Yes / N: No

内容	アドバンスドサポート プラン契約	
	なし	あり
• サブスクリプション関連（特定サービスの上限値引き上げ/SLA対応） • 料金に関する問い合わせ • Hybrid Cloud with Microsoft Azureポータル自体に関して • Enterprise Cloud ナレッジセンター掲載ドキュメントに関して	Y	Y
• Azure上で提供しているリソースに関するテクニカルサポート	N	Y
• お客さまなどがAzure上に構築したソリューションに関するサポート （サードパーティのソフトウェア含む）	N	N(※)

※ サポート提供範囲はMicrosoft Azure基盤の部分のみとなります

HC Azureの提供エリア

■HC Azureは、60を超えるリージョンで利用可能



※米国政府ならびにソブリンクラウド（中国、Azure Germanyなど）、オーストラリア中央など利用者が限定される特別なリージョンも存在します

HC Azureのメニューと提供機能



- 本メニューは、Microsoft Azure上で各Azureサービスをご利用可能です
(※) Azure Active Directory Premium等のユーザーサブスクリプションとして提供されるサービスを除く

詳細メニュー一覧は以下をご参照ください。

Azure クラウド ソリューション プロバイダー (CSP) プログラムで利用可能な Azure サービス

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/partner-center/azure-plan-available>

- 本メニューでは、Hybrid Cloud with Microsoft Azureコントロールパネルを通して、以下の機能を提供します

ダッシュボード	各画面へのリンク、Azureサブスクリプション申込状況、操作ログの概要を確認することができます。
Azureサブスクリプション申し込み	本メニュー上で利用可能なAzureサブスクリプションをお申し込みすることができます。※有効化しない限り各種Azureサービスはご利用頂けません。
イベントログ管理	本メニューにおける各ユーザの操作ログを確認できます。
料金明細ダウンロード機能	当月、前月に利用したAzureサブスクリプションにおけるリソースグループ、リソース単位での使用料をcsvファイルで取得できます。※

※料金明細ダウンロード機能で取得したcsvファイルの情報と、Enterprise Cloudの管理ユーザー画面から確認可能な料金表示と異なる可能性がございます。

最終的な請求金額はEnterprise Cloudの管理ユーザー画面から確認可能な料金となりますので、概算としてご利用ください。

HC Azureの料金



- HC Azureの利用料金はお客さまが直接Microsoft Azureをご契約いただいた場合と同様になります

初期費用

初期費用は不要です

月額料金

ご利用したAzureリソースの消費量に応じた従量制課金となります

詳細価格は以下をご参照ください。

Microsoft Azure の価格

<https://azure.microsoft.com/ja-jp/pricing/>

※アドバンスドサポートのご利用には別途サポート費用が必要となります

HC Azureの制約事項



■主な制約事項

本サービスはMicrosoftのCSPプログラムのライセンスを通じ提供されます

お客さまが直接Microsoftから購入する場合から一部仕様に相違がございます

- 日本に住所をお持ちのお客様のみご利用いただけます
- Azure Resource Manager(ARM)モデルのみ利用可能です
- StorSimple（物理モデル）など一部のAzureサービスが利用できません
- Azure Market Placeは一部のBYOLモデルの物のみ利用可能です
- 予約インスタンス、容量の予約は現在購入いただけません
- Azure Active Directory Premium、Azure Information Protectionなど、ユーザー数ベースのサブスクリプションは購入できません
- Microsoftのダイレクトサポートは購入できません
- Azureポータルから請求額の確認はできません
- サービス保守のため、NTTComが代理管理権限を保有いたします

詳細はECL Knowledge Centerのサイトをご参照下さい

<https://ecl.ntt.com/documents/service-descriptions/hca/hc-azure.html>